

○関東・中部地方の地震活動

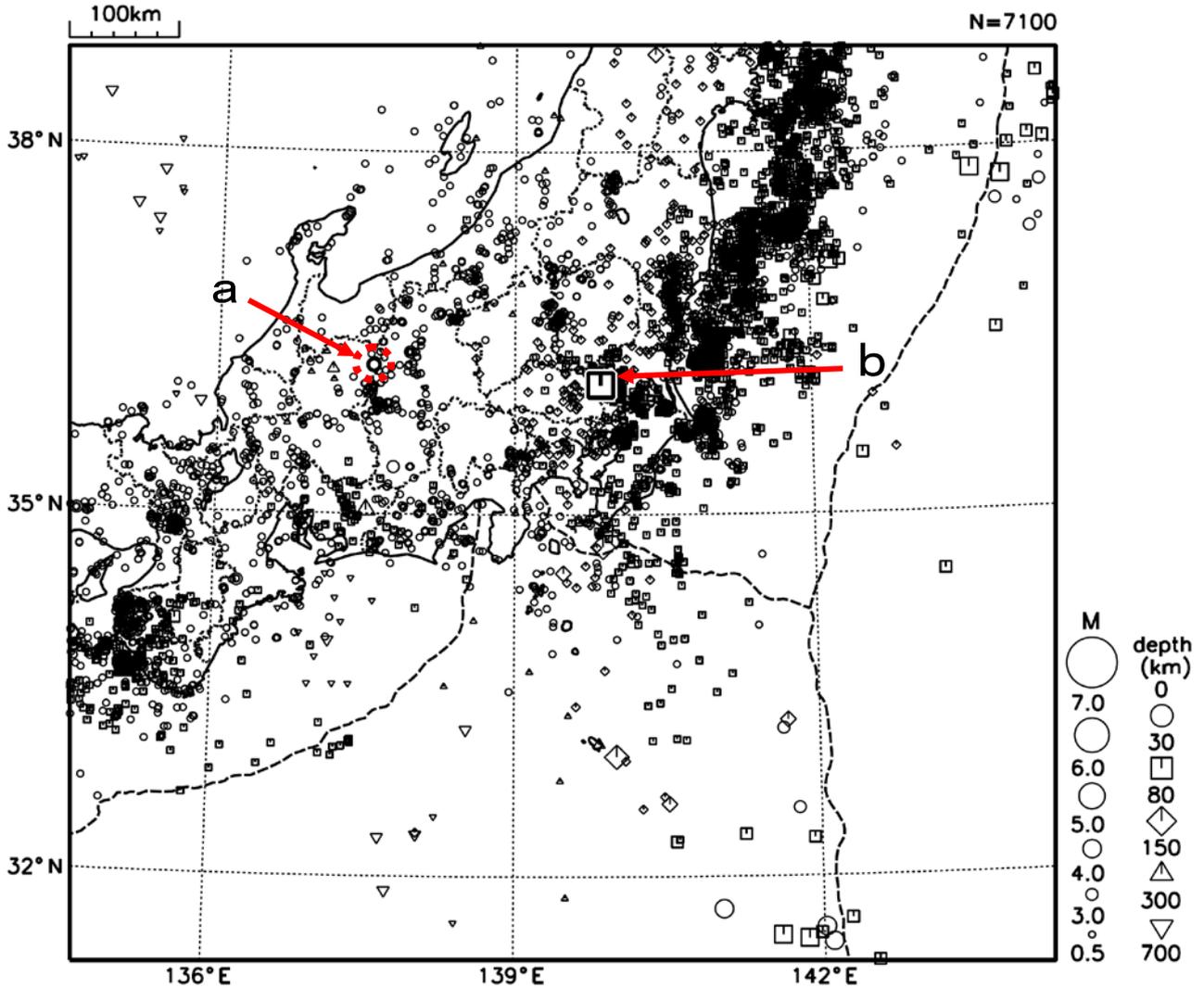


図7 関東・中部地方の震央分布図 (2018年11月1日～11月30日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

11月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は89回(10月は61回)であった。11月中の主な活動は次のとおりである。

23日から岐阜県飛騨地方(岐阜・長野県境付近)で地震活動(図7中のa)が活発になり、30日までに震度1以上を観測する地震が49回発生した。このうち最大規模の地震は、25日05時02分に深さ4kmで発生したM3.1の地震(最大震度2)である。情報発表に用いた震央地名は「長野県中部」もしくは「岐阜県飛騨地方」である(p16参照)。

27日08時33分に茨城県南部の深さ44kmでM5.0の地震(図7中のb)が発生し、茨城県、栃木県、群馬県及び埼玉県で最大震度4を観測したほか、東北地方南部、関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した(p5、17参照)。